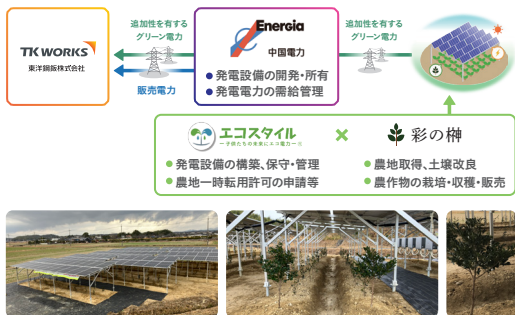


営農型太陽光発電所を活用した グリーン電力の導入



耕作放棄地等の再生利用や農業経営の改善による 地域農業の活性化

東洋鋼鋅(株)は、中国電力(株)殿との間でオフサイトPPAに関する契約を締結し、営農型太陽光発電設備(計64MW)の設置を進めています。農地の上部空間に太陽光発電設備を設置し、太陽光パネルの下では「榊」を栽培することで、耕作放棄地等の再生利用や農業経営の改善による地域農業の活性化にも繋げてまいります。2030年度までに下松事業所の使用電力量の約20%を追加性を有するグリーン電力に置き換える計画(年間約25,000tのGHG削減)です。